

令和2年10月1日

【自転車地球一周 小口良平さんの講演】



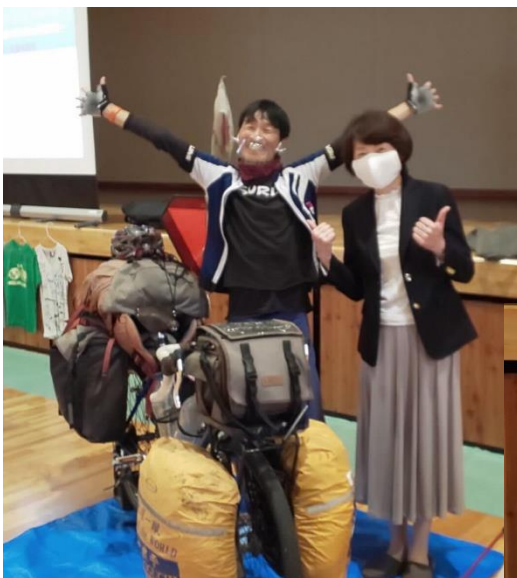
小口さんと一緒に世界を旅した自転車とテント

自転車冒険家の小口良平さんを講師にお招きして講演会を開催しました。

小口さんは、2007年から2016年までの8年半で世界157カ国、15万5千キロ余りを自転車で走破した方です。多種多様な文化・人種の人々との交流を通じた小口さんのご経験をお話いただき、他と比べるのではなく、無理に型にはめるのでもなく、人々があるがままに生きている世界の姿を垣間見ることができました。多様性を尊重するとはどういうことか、言葉だけでなく実感として考えてみる機会を与えていただきました。

また、東京で会社員として働いていた5年間に、世界一周の資金を作るために厳しい節約生活をしてきたことに触れ、『あの辛い生活をしていた時の自分を救ってやれるのは、これから目標を達成する自分しかいない』と自分に言い聞かせ続けた」という言葉が、とても印象的でした。自分の人生の主役は自分、まさに、他人と比べない生き方の見本です。

講演後は熱心に質問する生徒もいて、様々な刺激を受けたと思います。コロナ禍と相まって社会に閉塞感が漂う今ですが、小口さんのお話を聞きながら、視線を上げて広い世界に目を向ける解放感を味わうことができた、貴重なひと時でした。



👉【自転車の重量は荷物を満載した状態では90kgにもなったそうです】

👉【世界で出会った人々のサインで埋め尽くされたTシャツ。何十枚もお持ちとのこと】

